



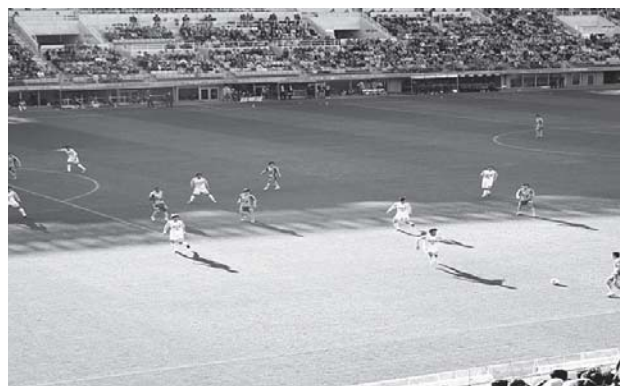
弘川竣工式

5月18日(土)、弘川ダムの完成にあたり、竣工式が行われました。歌津地区では地下水をくみ上げた水道を使う家庭が多いため、弘川ダムの完成は町民約5000人の安定的な水道用水供給源としても期待されます。その日は、田東湖の除幕式と、ヤマメの放流も行われました。喜ばしい出来事に皆さんの笑顔が輝く1日となりました。



モニュメント時計が設置されました

コアラ館前にはタコ型モニュメント時計、平成の森駐車場付近にはヒマワリ型モニュメント時計が、阿部伊・山庄・志津川特定建設事業共同企業体からご寄贈いただき設置されました。



宮城・東北Dream Project

4月28日(日)、ユアテックスタジアム仙台において、「宮城・東北Dream Project～ベガルタ仙台ホームゲーム～」が行われ、FC南三陸スポーツ少年団・保護者、志津川中学校サッカー部、歌津中学校サッカー部、志津川高校サッカー部、総勢90名が招待されました。

対戦相手は、サガン鳥栖!! 熱気あふれるベガルタサポーターに思わず圧倒されそうでした。

みんなでベガルタ仙台のチームカラーである黄色いTシャツに身をつつみ、応援しました。結果は引き分けでしたが、とてもいい試合でした。

春の叙勲

平成25年春の叙勲の受章者が発表になり、元南三陸町歌津消防団副団長の千葉十次さんと元志津川町消防団分団長の阿部一朗さんが瑞宝単光章を受章されました。

瑞宝単光章

[消防功労]



千葉十次氏

(◎伊里前)

昭和42年に歌津町消防団に入団し、以来46年間にわたり、終始一貫して消防、防災業務に精励された。

平成18年からは南三陸町歌津消防団副団長を務め、消防団の幹部として積極的に活躍、合併後の消防団組織の統合にも尽力し、平成19年4月の南三陸町消防団の発足へと導くなど地域の消防力強化と災害防除に寄与されました。

瑞宝単光章

[消防功労]



阿部一朗氏

(◎西戸)

昭和34年に志津川町消防団に入団し、以来44年間にわたり、終始一貫して消防、防災業務に精励されました。

昭和61年からは分団長を務め、消防団の幹部として積極的に活躍、地域の消防力強化と災害防除に寄与されました。

春の褒章

平成25年春の褒章が発表され、国勢調査員の山内範一さんが藍綬褒章を受章されました。

藍綬褒章

[統計調査功績]



山内範一氏

(◎林際)

昭和35年10月の国勢調査員として任命されて以来、50年の長きにわたり調査員として従事されました。

そのほかにも、宮城県農業基本調査、農林業センサス等50年間で計59回の調査に従事されました。本人の調査に対する熱意や責任感はもちろんのこと、住民にたいしても統計調査の重要性について理解を求める努力を積極的に行い、他の調査員の模範となりました。

安全祈願祭

4月18日(木)、寄木・葦の浜地区で防災集団移転促進事業が始まるにあたり、安全祈願祭が行われました。町内での促進事業着工は戸倉藤浜地区に続き2件目、歌津地区では初となりました。住宅復興元年とされる今年度中に20地区28事業すべての着工を予定しています。

